

令和4年度
事業計画書

公益財団法人 山口県学校給食会

目 次

令和4年度事業計画

事業目的・役職員等構成・学校給食会の事業	-----	2
1 学校給食用物資の安定供給に関する事業	-----	3
2 学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業	-----	4
3 学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業	-----	6
4 ホームページのリニューアルについて	-----	8
5 設備投資について	-----	8
6 車両関係の修理について	-----	9
7 施設の修繕について	-----	9
8 職員研修等の実施について	-----	9
9 資産取得資金の積立について	-----	9
10 令和4年度 行事予定	-----	10

令和4年度事業計画

《 事業目的 》

本会の目的である、学校給食の円滑な実施とその充実発展及び食育の推進を積極的に支援するため、令和3年度に引き続き、「学校給食用物資の安定供給事業」による良質で多種多様な物資の提供とその価格の安定に努めるとともに、「学校給食の安全・安心」のため、ノロウイルスやO157等による食中毒、学校給食用物資によるアレルギー事故、重大な異物混入事故の防止に全力を尽くすこととする。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止のやむなきに至っている「親子食育実践教室」をはじめとする各種イベントについては、本年度も新型コロナウイルスの感染状況を見ながら開催を判断することとし、助成事業などは令和3年度の実績を踏まえ引き続き実施していく。さらに、学校給食における地産地消の推進に寄与するため、地場産食材を使用した新商品の開発等にも積極的に取り組むが、令和元年度に発生した納入業者による産地偽装を踏まえ、産地確認、製造工場の立入調査等物資管理の徹底を図る。

令和4年度においては、児童・生徒数の減少による給食人員の減少や終息の見えない新型コロナウイルスの感染対策に加え、エネルギー価格の高騰や食品等の値上げが続くことが予想されるが、本会は、学校給食の安定供給とその充実発展のため公益財団法人としての役割を積極的に果たしていくこととする。

I 役員・評議員・職員等の数（令和4年4月1日現在）

理事 7名（理事長1 常務理事1 理事5）

監事 2名

評議員 9名

職員 11名（男 9 女 2） 再採用職員 2名（男 2）

臨時職員 17名（男13 女 4）

パート職員 3名（女 3）

II 学校給食会の事業

○学校給食用物資の安定供給に関する事業

○学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業

○学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業

○その他（災害救助の支援物資の供給）

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

(1) 種類別学校数・対象者数（児童・生徒・教職員）

完全給食 種 別		令和4年度（推計）		令和3年度		増 減	
		校数	人数	校数	人数	校数	人数
小学校	公立	269	69,251	271	70,069	△2	△818
	国立	2	817	2	826	0	△9
	計	271	70,068	273	70,895	△2	△827
中学校	公立	139	35,398	139	35,819	0	△421
	国立	1	279	1	282	0	△3
	計	140	35,677	140	36,101	0	△424
特別支援学校（国立含）		13	2,499	13	2,528	0	△29
合 計		424	108,244	426	109,524	△2	△1,280

※ 令和3年度数値は、山口教育庁令和3年5月1日現在「教育委員会・学校一覧（教育調査資料第209集）」より算出。令和4年度推計値は、各市町より県統計分析課提出の「令和2年国勢調査（不詳補完値）市町年齢別人口（各歳）」（令和2年10月1日現在）を参考にして予測。校数は休校・分校を除く。

(2) 物資取扱計画（数量・金額） ※税別、（ ）内は令和3年度の仮決算推計値

品 名	取扱数量	売上高 （単位：千円）
パ ン	5,520,000 食 (5,550,000 食)	274,080 (256,130)
委託炊飯（米飯）	396,000 kg (391,000kg)	295,190 (288,412)
自校炊飯（精米・アルファ化米等）	571,000 kg (579,000kg)	175,850 (172,830)
計		745,120 (717,372)
一 般 食 品		317,000 (298,108)
冷 凍 食 品		695,000 (663,777)
非 食 品		3,200 (3,034)
計		1,015,200 (964,919)
合 計		1,760,320 (1,682,291)

* 令和4年度は、児童・生徒数の減少に伴い、食数は減るものの、油や小麦等食材が値上がりしており、また、令和3年度は新型コロナウイルスによる一部休校や学級閉鎖があった影響もあって売り上げが落ち込んだことから前年比売上増を見込む。

(3) 良質で多様な物資の調達

基本物資のパン用小麦粉、精米（委託炊飯、自校炊飯用）のほか一般物資として、規格、味覚風味、アレルギー対応など本会の基準を満たした約 1,800 品目を取り扱っている。基本物資のうち令和 3 年度山口県産米の収穫は、5 月中旬から 7 月中旬にかけて梅雨前線による周期的な大雨や日照不足があったものの、概ね天候に恵まれたことで「平年並み」となり、今年度の学校給食米を全量県産米で提供できる見込みである。

また、一般物資については、行政職員や栄養教諭等とで構成する物資選定委員会を開催し、本会が推薦する優良な物資を選定し、利用を呼びかけていく。

学校給食現場における、地産地消の推進による地場産物への希望が多いことから引き続き山口県の地場産物を使用した新商品の開発や、情報提供に積極的に取り組むこととするが、製造業者の指導監督には十分注意を払うこととする。

また、学校給食を通じた食育推進の一環として、鯨食習慣の継承にも寄与していく。

(4) 安定価格の維持と安定的な供給

取扱物資の価格は、年度当初に公開し、年間を通じて公表価格以下に抑制し、給食内容の維持、保護者の負担軽減を図っている。

令和 4 年度は、エネルギー価格の高騰や食品等の値上げが続くことが予想されるが、製造販売メーカー等との交渉を通じ、できるだけ廉価で良質な給食物資の確保に努めることとする。

(5) 配送体制の確立

冷凍冷蔵トラック 10 台、ミニキャブ（冷凍仕様）1 台を配置し、山間部や離島を含めた県下全域に、1 年を通じて遅配や欠配をすることのない配送体制を組むとともに、配送ルート の効率的な運用を図る。なお、冷凍冷蔵トラックについては、配送途中での故障・立往生となるリスクを考慮し、令和 3 年度に年式が古く走行距離が嵩んでいる 1 台を入れ替えたが、令和 4 年度以降も順次入れ替えを行い、より安定した配送体制を確立する。

(6) 物資の保管

調達の物資は、当法人が保有する常温倉庫（846 m²）及び冷凍冷蔵倉庫（約 752 m²）で安全・安心の確保と衛生管理に努め適正に保管する。また、一括購入した季節品食材等については、民間倉庫に保管を委託する。

2 学校給食の充実発展及び食育推進の支援に関する事業

(1) 主催・共催（県教育委員会及び関係諸団体）で、学校給食関係者や保護者、児童・生徒を対象に各種の講演会・研修会を通じて食育推進のための支援事業を実施する。

① 学校給食用物資選定委員会

本会が取り扱う、より良質な物資の選定並びに県内産農畜水産物による食品開発等について審議するため、学校給食関係者で構成する物資選定委員会を開催する。

②山口県学校給食研究協議大会

学校給食の意義と役割に関する認識を深めるとともに食育の推進等の一層の充実・向上を図るため、衛生、食育に関する講演、栄養教諭・学校栄養職員等による事例研究発表を行う。

また、学校給食の優良学校及び学校給食功労者の表彰等、現場士気の向上を図る行事も併せて実施する。

開催日時 令和4年8月9日
会 場 山口県総合保健会館
主 催 山口県教育委員会、(公財)山口県学校給食会

③ 親子食育実践教室

保護者・児童を対象に学校給食調理実習、意見交換を通じて、子供たちの望ましい食習慣の形成に役立てるとともに、学校給食の食材や献立、現状について理解と認識を深めてもらうための親子食育実践教室を開催する。また、調理講習に使用する食材は可能な限り県産食材を使用する。新型コロナウイルスの感染状況によっては、実施及びその方法について検討を行う。

開催日時 令和4年7月下旬(予定)
主 催 (公財)山口県学校給食会
共 催 山口県学校栄養士会

④ 学校給食料理コンクールの開催

夏休み期間に合わせ、山口県内の小中学校児童生徒の工夫に満ちた給食メニューを募集し、コンクールを実施する。また、入賞作品についてレシピ集を作成し、学校等に配布するとともに、ホームページ等で紹介する。

募集時期 令和4年7月～9月
審 査 令和4年11月～12月
主 催 (公財)山口県学校給食会

(2) 助成事業の実施

学校給食関係者の、学校給食の充実発展と食育の推進に関する活動の活性化や資質の向上に寄与することを目的に、以下の事業を実施する。

① 特定団体への助成

学校給食において重要な役割を持つ山口県学校栄養士会、山口県パン工業協同組合が実施する学校給食の充実発展、食育の推進に関する講演会、研修会などに助成金を支出し、

活発な事業展開の支援を行う。

② 公募型の助成

学校給食に係わる者・団体等が児童生徒やその保護者を対象に学校給食の充実発展、食育推進に関する事業を実施する場合に、その事業費の一部を助成するとともに、学校給食関係者が、学校給食に関わる県外で開催される講演会、研修会等に出席する場合に、その旅費の半額を助成する。

③ 一般物資助成

学校給食関係者が、学校給食の充実発展、食育推進に関する事業を実施する場合に、必要な本会取扱いの食材を無償提供する。

(3) 施設の使用及び食育教材等の無償貸出事業

学校及び学校給食に係わる団体等に対し、当法人が保有する施設の使用及び食育教材（指導用年代別給食・郷土料理モデルレプリカ、ビデオ・DVD（教材用、衛生管理）、各種オードブル皿、紙芝居等）の無償貸付を実施する。

(4) 山口県産品を使用した新商品の開発・情報発信

山口県産の食材を使用した新商品の開発を行うため、学校栄養士会、給食会、製造メーカーとの連携により、給食会のオリジナル商品開発に取り組むとともに、これまで作成してきた県産品をホームページに掲載し、広く情報発信する。

3 学校給食用物資の安全及び衛生管理に関する事業

(1) 物資の適正管理

① 一般物資の検査

細菌感染を防ぎ安全安心な物資を提供するため肉や魚などのうち、年間を通して使用頻度の高い国産牛のスライスなど30品目について、毎年学期毎に1回、年3回、細菌検査（大腸菌、ブドウ球菌、サルモネラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクター）を実施し、それに類する20品目については各メーカーに対し、自主検査、公的検査による細菌検査表を徴求する。

また、冷凍野菜20品目についても、300成分の残留農薬検査を年1回実施。検査については（公財）山口県予防保健協会に委託、より安全・安心な物資を提供する。

② 基本物資の検査・検定

基本物資の精米・玄米・パン用小麦粉については、品質の確認（検定）を（一財）日本穀

物検定協会に委託して実施する。また、玄米については、20地域の米の残留農薬・カドミウム検査を新米収穫時に一括して実施する。

③ 学校給食用パンの品質審査

学校給食用パンの品質向上のため、行政、県学校栄養士会、PTA等の代表者並びに専門家により、品質の審査を行う。また、審査の結果はパン加工委託業者、市町教育委員会、パン供給実施学校へ通知し併せて専門家による加工委託業者へ指導・助言を行い、品質向上を図る。

④ 本会オリジナル商品の産地確認・製造工場への巡検

令和元年8月本会がオリジナル商品の製造を委託している業者による産地偽装事案が発生したため、その再発防止策の一環として、本会オリジナル商品の製造を委託している7業者すべての工場へ出向き、衛生管理、製造工程、産地等の調査確認を行う。

(2) 学校給食用冷凍・冷凍冷蔵保管庫の無償貸付事業

令和3年度からは新規貸し付けは行わず、これまで貸し付けを行った保管庫の廃棄処分等に係る事務のみ行っている。

(3) 学校給食施設等における衛生管理の支援

① 学校給食衛生管理指導者講習会の実施

各市町において衛生管理の指導的立場にある市町教育委員会、県立の学校給食関係者、栄養教諭・学校栄養職員等を対象として食中毒防止対策等の必要な知識及び実務的な対策方法を習得させ、衛生管理に関する指導力の向上を図る。

主 催 山口県教育委員会、(公財)山口県学校給食会

開催方法 オンライン開催

② 衛生検査器具の無償貸付事業

児童生徒に対し効果的な手洗いを指導するため、手洗いチェッカーやATP（拭き取り検査器具）・ふらん器などの貸出し及び試薬の無償提供を行う。

③ 指定委託工場の巡回調査実施

専門業者により、パンの製造や炊飯を委託している工場（11施設・13工場）に対し、上半期に異物混入の件数が多い5工場に巡回衛生調査と衛生講習会を行い、下半期も同様に実施し、異物混入防止を含め、現場の衛生管理が徹底するよう指導する。

また、重大な異物混入など給食事故を起こした加工委託工場に対し、必要に応じて専門業者による立入調査を実施する。

④ 加工委託工場A T P拭き取り検査について

加工委託工場の衛生管理取組体制強化を目的に調理器具の洗浄不足、雑菌の繁殖などの防止のため月1回拭き取り検査を実施する。

⑤ 職員の検便の実施

毎月2回実施する。(ノロウイルス検査1回含む)

4 ホームページのリニューアルについて

ホームページは平成23年にリニューアルして以来、基本的なデザイン、構成を変えていない。今回、宣伝効果を高め、当会のホームページへのアクセスを増やすべく、専門業者に委託して魅力のあるデザインに刷新する。

5 設備投資について

<電算関連>

(1) 財務会計システムの更新

平成28年度に導入した財務会計システムについて、令和4年8月、財務系を皮切りに随時、保守サポートが終了する。

この終了によって、法令に即したプログラム変更や保守、電話等によるサポートが受けられなくなり円滑に本会経理業務を遂行する上で支障をきたすため、システムの更新を行う。

新たなシステムの選定及びテスト稼働、サーバーの購入は令和3年度中に行っており、令和4年4月より本稼働予定である。なお、システム及び保守に関しては60回払いのリース契約とする。

<設備関連>

(1) 冷蔵倉庫への消防設備の設置

現在の冷凍冷蔵倉庫(1階・2階)は、当初、冷凍倉庫として建てられたため、消防設備の一部設置が免除されていた。今回、消防署より、冷蔵倉庫として使用するにあたって必要な消防設備を設置するよう助言を受けたため、煙探知器等の設備を設置する。

<車輛運搬具関係>

(1) 車輛の入替について

本会は冷凍冷蔵機搭載の2 tトラック10台を有しており、そのうち2台は平成18年度登録車で走行距離も40万キロ以上となり、経年劣化に伴う修理が多くなっていたため、令和3年度に1台入れ替えた。令和4年度は、残り1台について入れ替えることとするが、新車購入の場合、半導体等海外依存の部品が滞り、納車までに相当期間を要する状況となっていることから、比較的程度の良い中古車を検討する。

なお、令和3年度はリース方式により入れ替えたが、リースにかかる諸手続きが煩雑で時間を要すること、リースに係る支払利息が発生することから、令和4年度は、現金による一括払いとする。

また、平成21年度登録車が3台あり、走行距離も修理も多くなっていることから、車の状態を見ながら、次年度以降、随時入れ替え、物資供給体制の維持を図っていく。

6 車両関係の修理について

本会の配送用車両4台については10年以上長期間使用していることから修理費用が嵩んでいる。令和4年度においても修理費用が増えると考えられるが、4台の内1台は令和4年度に入れ替えを計画していることから、増額とせず、令和3年度と同額の計上とする。

なお、事故等が起こった場合、客観的な状況の把握ができないと、処理が円滑に進まないことが懸念されることから、配送用の全車両にドライブレコーダーを設置する。

7 施設の修繕について

本会施設・設備の大半が建設当時のもので耐用年数を超えており、老朽化が進んでいる。

令和3年度は大がかりな修繕は行っておらず、予算を大きく下回った。令和4年度においても大がかりな修繕は計画していないが、老朽化が進んでいることから、ある程度修繕費を置いておくこととする。

8 職員研修等の実施について

全給連主催等の研修会（職員研修、衛生管理研修、物資実務研修）を活用し、本会職員のレベルアップを図る。

9 資産取得資金の積立について

冷凍・冷蔵倉庫建て替えの原資とする当該積立については、期間を平成27年から令和6年までの10年間として計画した。（着工は令和7年度）令和4年度は売上・財務状況を見ながら積立の実施について判断する。

なお、冷凍・冷蔵倉庫は耐用年数を超え、老朽化も進んでいることから、具体的な建て替えの計画に着手することとする。

10 令和4年度 行事予定

(1) 役員会・評議員会の開催		
①令和4年度第1回通常理事会	令和4年5月予定	県給
令和4年度年度定時評議員会 (令和3年度事業報告(案)及び決算(案)の承認ほか)	令和4年6月予定	県給
②令和4年度第2回通常理事会	令和5年3月予定	県給
令和4年度臨時評議員会 (令和5年度事業計画(案)及び予算(案)の決議・承認ほか)	令和5年3月予定	県給
(2) 給食会主催		
①物資選定委員会(年2回開催)	令和4年7月予定 令和5年3月予定	県給 県給
②親子食育実践教室	令和4年7月予定	県給
③学校給食用パンの品質審査	令和4年10月予定	県給
④学校給食料理コンクール(一次・二次審査会)	令和4年11月～ 令和4年12月予定	県給
(3) 関連会議・研修会(全国、中国・四国ブロック、県内)		
①全国学校給食会連合会関係		
全国学校給食会連合会監事会	令和4年6月30日	東京
全国学校給食会連合会第1回定例理事会	令和4年6月30日	東京
全国学校給食会連合会第1回定例総会	令和4年7月1日	東京
全国学校給食会連合会第2回定例総会	未定	東京
全国学校給食会連合会管理職研修会	未定	東京
全国学校給食会連合会実務(衛生管理)担当者研修会	未定	東京
全国学校給食会連合会初任者研修会	未定	東京
第17回食育推進全国大会(常滑市)	令和4年6月18～19日	愛知
第63回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会(大分市)	令和4年8月4～5日	群馬
第73回全国学校給食研究協議大会(オンライン)	令和4年10月20～21日	北海道
②中国・四国ブロック関係		
中国・四国九県代表者会議(鳥取市)	令和4年11～12月予定	鳥取
中国・四国物資安定対策協議会	令和4年7月～8月予定	島根
中国・四国ブロック別研究協議会(徳島市)	令和4年5月27日	徳島
中国・四国幹部職員研修会(広島市)	令和5年1月中旬予定	広島
(ア)県内		
山口県学校給食研究協議大会	令和4年8月9日	山口